

事前評価書

<p>1 事業名 防災ダム事業（地震対策ため池防 災）</p>	<p>地区名・路線名等 新池・中島池地区</p>
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 位置：犬山市</p> <p>(2) 規模・内容：ため池 2 か所（受益面積 10.0ha）</p> <p>(3) 事業期間：平成 23 年度から平成 26 年度</p> <p>(4) 事業費：282,450 千円</p>	
<p>3 必要性</p> <p>平成 19 年度に土地改良施設耐震対策事業により耐震診断を行ったところ、ため池堤体の耐震性不足が明らかとなったため、改修によって耐震性を向上させ、ため池決壊による被害を未然に防止し、地域の安全と農業経営の安定を図り、併せて国土の保全に資する必要性がある。</p>	
<p>4 事業効果（費用対効果分析のある場合）</p> <p>(1) 評価期間：44 年</p> <p>(2) 基準年度：平成 22 年度</p> <p>(3) 基準年における総費用（C）：541,629 千円</p> <p>(4) 基準年における総便益（B）：633,004 千円</p> <p>(5) 便益の内訳 災害防止効果、維持管理費節減効果</p> <p>(6) 費用対効果（B/C） 1.16</p> <p>(7) その他 特になし</p>	
<p>5 事業をめぐる社会情勢</p> <p>犬山市は、平成 15 年 12 月東南海・南海地震の地震防災対策推進地域に指定されている。新池・中島池決壊時は下流にある人家 289 戸、農地 19ha に洪水被害が及ぶことが想定されるため、堤体の耐震性の確保が急務となっており、早期の耐震改修に対する地元の期待は極めて大きい。</p>	
<p>6 その他特記事項</p> <p>特になし</p>	